

発展練習問題 17-2

<解答>

問 1

完成品総合原価 1,040,960 円
 月末仕掛品原価 190,140 円

問 2

完成品総合原価 1,028,000 円
 月末仕掛品原価 203,100 円

【解説】

問 1

正常仕損の発生点が 50%なので完成品のみの負担となる。
 完成品から仕損品の評価額を引く。

	材料費		加工費	
	数量	金額	数量	金額
月初仕掛品	600	125,000	180	72,100
当月投入	2,200	605,800	2,070	431,000
計	2,800	730,800	2,250	503,100
月末仕掛品	600	156,600	150	33,540
完成品	2,200	574,200	2,100	469,560

完成品総合原価 $574,200 + 469,560 - 2,800 = 1,040,960$ 円
 月末仕掛品原価 $156,600 + 33,540 = 190,140$ 円

問 2

正常仕損の発生点が 20%なので、両社負担となる。
 材料費の当月投入は $605,800 - 2,800 = 603,000$ 円となる。

	材料費		加工費	
	数量	金額	数量	金額
月初仕掛品	600	125,000	180	72,100
当月投入	2,000	603,000	1,970	431,000
計	2,600	728,000	2,150	503,100
月末仕掛品	600	168,000	150	35,100
完成品	2,000	560,000	2,000	468,000

完成品総合原価 $560,000 + 468,000 = 1,028,000$ 円
 月末仕掛品原価 $168,000 + 35,100 = 203,100$ 円